令和５年度　公益財団法人長崎県スポーツ協会事業方針

１　基 本 方 針

本県におけるスポーツを振興し、県民体力の向上とスポーツ精神を養うことは、本協会の目的としてるが、まだまだ新型コロナウイルス感染症の影響は大きく、県民の健康と生活環境に大きな変化が生じている。

このような状況だからこそ、本協会はアマチュアスポーツの統轄団体として、新たな生活スタイルのもと、加盟団体及び体育・スポーツの関係機関・団体等との緊密な連携をし、県民のスポーツ実践につながる環境整備を推進し、生涯スポーツ社会の充実・発展に努める。

２　重 点 目 標

（1）生涯スポーツの普及・振興

① 加盟郡市体育･スポーツ協会との連携のもと､地域における生涯スポーツ社会の実現に努める。

② ながさき県民総スポーツ祭及び長崎県民体育大会の充実に努める。

③ 総合型地域スポーツクラブの活性化と基盤強化を図り､地域スポーツの問題解決と充実に努める。

（2）競技力向上事業の推進

① 国体をはじめとした各種競技大会で活躍する選手を輩出して行くため､加盟競技団体と選手強化に向けた連携を深めるとともに、指導者の養成と研修に努める。

② 県及び県競技力向上対策本部並びに関係機関・団体との連携強化に努める。

（3）スポーツ医・科学事業の推進

① スポーツドクター県協議会、アスレティックトレーナー県協議会、県立総合体育館スポーツ科学科と連携のもと、体力総合診断や研修会を通じて、スポーツ医・科学に関する知識向上に努める。

② 県並びに関係機関との連携強化に努める。

（4）スポーツ少年団の育成

① スポーツ少年団の理念の浸透を図り、団員加入促進と単位団の拡充に努め、県スポーツ少年団リーダー会の活動の促進と指導者の育成・確保に努める。

（5）広報･広聴活動の充実

① 県スポーツ協会ホームページ及びＳＮＳを活用し､本協会活動全般について県民への広報と県民からの広聴活動を行う。

② スポーツ協会だよりの内容の充実を図る。

（6）スポーツ協会組織の活性化

① 各種規程並び各種委員会などの組織としての充実と透明性を図るとともに､適正な事業コストの見直しを行うなど、安定的な財源の確保と運営に努める。

② 長崎県体育施設指定管理者「長崎ＤＳ・スポーツ協会（ＮＤＳ）グループ」として、多様なスポーツニーズの対応に努める。

③ 加盟団体の組織の充実と透明化、体質の強化への支援に努める。

④ スポーツ行政を所管する県関係課（スポーツ振興課、障害福祉課、体育保健課）との連携を図り、多様化するスポーツニーズに対応できる環境の整備を図る。